

2020年5月18日

## 声明

### 障害福祉3法案の早期成立を求める

認定NPO法人日本障害者協議会（JD）

代表 藤井 克徳

COVID-19（新型コロナウイルス）の状況下において、障害福祉施策を含む社会保障制度や社会福祉制度の問題点・弱点が次々と露呈している。「全世代型社会保障改革」の検討についてはいったん撤回し、公衆衛生施策を含む社会保障制度や社会福祉制度の根源的な見直しが必要ではなかろうか。これとの関係で、今国会に提出されている社会福祉連携推進法人の認定などを柱とする社会福祉法などの改正法案についても、同様に審議を見合わせるべきである。

他方、COVID-19問題の状況下において、ますます急がれるのが以下の三法である。

- ①介護・障害福祉従事者処遇改善法
- ②重度訪問介護就労支援法
- ③食事加算等存続法

これらの法案は、いずれも障害のある人にとってさし迫っている困難を改善する大事な内容であり、早期成立を求めるものである。